

(特記仕様書の記載例)

(週休 2 日制工事について)

- 1 本工事は、受発注者双方が工程調整を綿密に行い、月単位の週休 2 日を確保できるよう工事を実施する週休 2 日制工事である。
- 2 週休 2 日制工事の実施は、「宇治市週休 2 日制工事試行要領（土木工事）」に基づき実施すること。
- 3 実施にあたっては、建設現場における環境整備のため、月単位の週休 2 日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し、施工計画を作成するなどの取り組みを行うこと。
なお、月単位の週休 2 日の現場閉所を行ったと認められない場合は、工事打合簿によりその理由を監督員に報告すること。
- 4 予定価格には月単位の週休 2 日を達成した場合の補正係数を各経費に乗じているが月単位の週休 2 日に満たない場合は、契約書第 24 条の規定により、各経費に乗算する補正係数を 1.00 に変更するものとする。
- 5 月単位の現場閉所日数及び達成状況を工事月報の記事欄へ記載すること。
- 6 月単位又は通期での週休 2 日を達成したと認められた場合、工事成績評価において加点する。
- 7 受注者は、近畿地方整備局管内で実施する毎月第 2・第 4 土曜日の建設現場一斉閉所に努めるものとする。

① 任意様式 現場閉所予定日がわかる資料（記載例）

（別紙2）

凡例

■	施工に必要な期間
○	現場閉所予定日

（工期） 令和 6 年 11 月 1 日 ~ 令和 7 年 1 月 31 日
 令和 6 年 11 月 20 日 ~ 令和 7 年 1 月 10 日
 （現場着手日） （現場終了日）

入力1：工期及び施工に必要な期間
 （現場着手日及び現場終了日）

令和 6 年11月							令和 6 年12月							令和 7 年 1 月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30	31	

入力3：施工に必要な期間の除外日
 （期間内でカレンダーが白色になっている日）

入力2：凡例にならい、施工に必要な期間を着色し、
 現場閉所予定日に○をする。

・「施工に必要な期間」の内の除外日 （ 年末年始 R6年12月29日～R7年1月3日 ）

令和 6 年11月			令和 6 年12月			令和 7 年 1 月		
1. 施工に必要な期間	11		1. 施工に必要な期間	28		1. 施工に必要な期間	7	
2. 1の内、土日の数	3		2. 1の内、土日の数	8		2. 1の内、土日の数	2	
3. 1の内、現場閉所予定の日数	3		3. 1の内、現場閉所予定の日数	8		3. 1の内、現場閉所予定の日数	4	
作業予定日数	8	= 11-3	作業予定日数	20	= 28-8	作業予定日数	5	= 7-2
入力4：各月の各日数								

< 月単位の週休2日の見込み >

・ 令和 6 年11月度	土日の合計：	3 日	閉所予定日数：	3 日	→ 達成見込み
・ 令和 6 年12月度	土日の合計：	8 日	閉所予定日数：	8 日	→ 達成見込み
・ 令和 7 年 1月度	土日の合計：	2 日	閉所予定日数：	4 日	→ 達成見込み

確認
 全ての月で「達成見込み」になっていることを確認する。

② 任意様式 現場閉所した日がわかる資料（記載例）

（別紙3）

凡例

■	施工に必要な期間
○	現場閉所した日

（工期）

⇒⇒⇒

令和 6 年 11 月 1 日 ～ 令和 7 年 1 月 31 日
 令和 6 年 11 月 20 日 ～ 令和 7 年 1 月 10 日
 （現場着手日） （現場終了日）

令和 6 年 11 月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

令和 6 年 12 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

令和 7 年 1 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

・当初予定から変更した現場閉所日

① 11/29 （現場見学会の実施）

②

③

① 12/6 （現場見学会の実施）

②

③

①

②

③

令和 6 年 11 月

1. 施工に必要な期間	11
2. 1の内、土日の数	3
3. 1の内、現場閉所した日数	4

作業した日 7 = 11 - 4

令和 6 年 12 月

1. 施工に必要な期間	28
2. 1の内、土日の数	8
3. 1の内、現場閉所した日数	7

作業した日 21 = 28 - 7

令和 7 年 1 月

1. 施工に必要な期間	7
2. 1の内、土日の数	2
3. 1の内、現場閉所した日数	3

作業した日 4 = 7 - 3

■月単位の週休 2 日の達成状況

・令和 6 年 11 月度 土日の合計： 3 日 閉所予定日数： 4 日 → 達成
 ・令和 6 年 12 月度 土日の合計： 8 日 閉所予定日数： 7 日 → 未達成
 ・令和 7 年 1 月度 土日の合計： 2 日 閉所予定日数： 3 日 → 達成

月単位の週休 2 日未達成

全ての月で月単位の週休 2 日が達成の場合はココで終了

合計

1. 施工に必要な期間	46
2. 1の内、土日の数	13
3. 1の内、現場閉所した日数	14

■通期の週休 2 日の達成状況

・施工に必要な日数： 46 日
 ・現場閉所日数の合計 14 日
 ・現場閉所率 = $\frac{14}{46} \times 100$
 = 30.4 （少数第 2 位を四捨五入） ≧ 28.5 %

通期の週休 2 日達成